

2023年

# 神奈川支部総会・講演会・懇親会

4年ぶりの会場開催です。ぜひご参加ください。

桜蔭会神奈川支部会員は現在3,000有余名。日頃、それぞれのご家庭や職場で生活されている皆さまが、ふと学生時代を過ごした懐かしい日々を思いを馳せるとき、同窓会は皆さまをお迎えするあたたかな場所となります。

そのために、支部では、会費の予算・決算を策定し、様々な事業を計画・運営しています。総会は、そうした支部活動について会員の皆さまのご意見をいただき、承認を得る大切な機会です。

参加をお待ちしております。

日時 5月13日(土) 13時~15時45分 (開場 12:30)

・総会 13:00~13:30 ・講演会 13:30~14:30 ・懇親会 14:45~15:45

会場 ユニコムプラザさがみはら「セミナールーム2」(bono相模大野サウスモール3階)

小田急線相模大野駅中央改札口から北口デッキ経由徒歩3分

アクセスはこちらから <https://unicom-plaza.jp/access/>

会費 500円(当日、会場で集めます)



他支部会員の方にも  
ご参加いただけます。

## 2023年 神奈川支部講演会

講師に“辺境の旅人”向後 紀代美さん(昭38地)をお迎えします。

演題：「遅咲きのバラになる！」



エジプト、フィリピン、インド、ミャンマー…と、世界各地を調査し、研究を続けてこられた向後さん。歴史学と並んで最も古い学問分野であり、文理融合性を持つ地理学に魅せられ、ときにご夫妻で共同研究に携わってこられました。

「無我夢中で生きてきて気がついたら、すでに80才を越えていました。子育てと仕事のやりくり、夢を追う夫との協調…良妻賢母はそろそろ卒業。残りの人生の主人公は『私』。健康、趣味も大切だけど、社会の役にもたちたい。」と語ります。

“辺境の旅”を通して見えてきた、SDGs、気候変動、社会正義などの視点に立脚した「未来の世界を希望あるものにするには？」という問いかけを、ぜひ一緒に考えてみませんか。

当日は、研究の旅先で魅了されたという珍しい貝など、お話に彩りを添える品物をお持ちくださるということです。



### 講師ご紹介

お茶の水女子大学文教育学部地理学科卒業、

東京大学大学院理学系研究科地理学修士課程修了、同博士課程中退

元東北学院大学助教授、大学女性協会奨学委員などを歴任、神奈川支部会員

著書『エミちゃんの世界探検』 共著『海を渡った日本のやきもの』『粉食文化と肉食文化』ほか  
雑誌『季刊民族学』『宝石の四季』『マミフラワーデザインライフ付録-ルート M』など多数

神奈川支部会員の方へ

参加申込みはこちらから(4月25日締切)

<https://forms.gle/4eW3kx5kfjXm28N9>

神奈川支部 HP はこちらから

<https://ouinkai-kanagawa.org/>

他支部会員の方へ

講演会への参加申込はこちらから

<https://forms.gle/H1UsenFAFfcLHLkB9>

他支部の方には、神奈川支部総会の間、ロビーでお待ちいただくことをご了承ください。